

# 学校外の人材を活用したキャリア教育実践モデル

学年 5・6 教科・領域 総合 単元・題材等 環境

単元・題材等の目標 身近にある自然や環境に関する観察や調査などを通して、人と自然とのかかわりや調和のとれた在り方について考え、環境を守る活動を実行する大切さが分かり、行動できる。

○活用できる学校外の人材と内容等

環境問題や環境保全にかかわり造詣が深い地域の人や公的機関に勤務している人、など  
\*来校、または、現地において、話をしてもらったり、観察・調査などの指導やアドバイスをしてもらったりする。

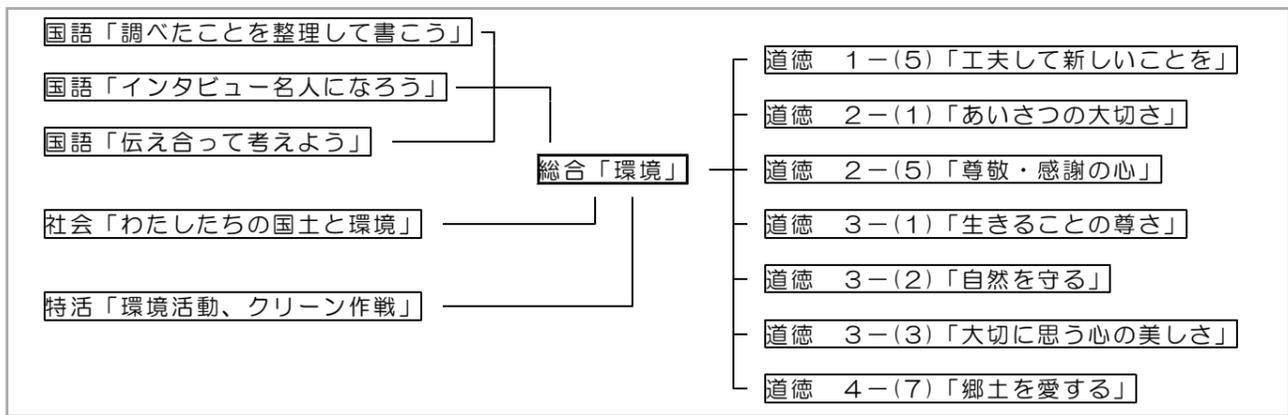
○キャリア教育の視点から本単元・題材等で育成することが期待される能力・態度

\*太字は、学校外の人材活用により育成が期待できる能力・態度

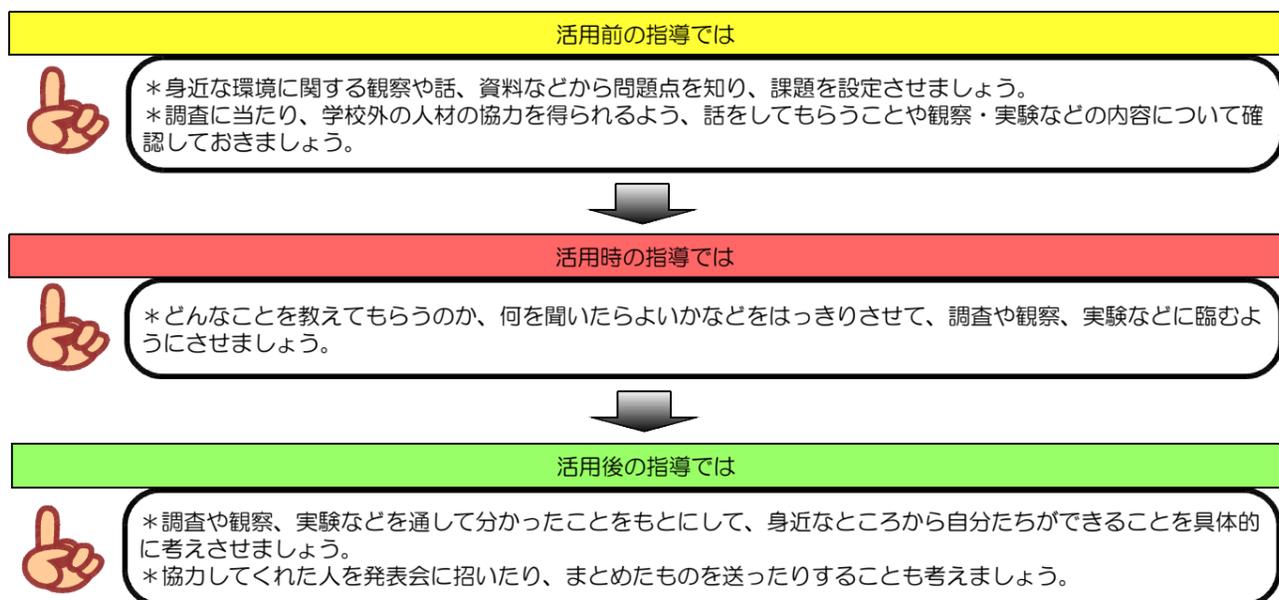
b>

- ・環境問題などの話し合いなどに積極的に参加し、自分と異なる意見も理解しようとする。【**自他の理解能力**】
- ・多様な集団の活動に進んで参加し、役割と責任を果たそうとする。【**コミュニケーション能力**】
- ・**環境保全に関する産業の様子やその変化が分かる。**【**情報収集・探索能力**】
- ・調べて分かったことや気付いたことを個人やグループでまとめ、発表する。【**情報収集・探索能力**】
- ・**学習したり体験したりしたことと、生活との関連を考える。**【**職業理解能力**】
- ・**環境保全のためにいろいろな役割があることやその大切さが分かる。**【**役割把握・認識能力**】
- ・環境問題への学習や環境保全の取組を通して、将来のことを考える大切さが分かる。【**計画実行能力**】
- ・体験活動などで、自分のできること、できそうなことを選ぶ。【**選択能力**】
- ・環境にかかわる課題を見付け、自分の力で解決しようとする。【**課題解決能力**】

○キャリア教育の視点からの他教科・領域との関連



○学校外の人材を活用するポイント



○学校外の人材を活用する指導の流れ

**活用前の指導**

①環境に関する話や観察から課題を設定し、調査する計画を立てよう  
◆「水」「ごみ」「大気」「森林」「生き物」「地球」など、環境にかかわる問題点を知り、課題を設定して、調査する計画を立てる。

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境問題について、ニュースや資料などを参考にして、現状と課題について話し合う。 【<b>自他の理解能力</b>】</li> </ul> <p>最近、地球温暖化が問題になっていて、二酸化炭素の削減が課題になっているね。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学習課題を設定し、調査計画を立てる。 【<b>課題解決能力</b>】</li> </ul> <p>私たちは、日常生活でどのくらいの二酸化炭素を排出しているかを調べてみたいな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の既習経験や観察等から、身近な環境問題に目を向けさせ、自分の考えも発表させながら、現状と課題について話し合わせる。</li> <li>○話し合いの中から、課題を設定し、調査計画を立てさせる。</li> <li>○大きなテーマをもとにして課題を設定したり、グループごとにテーマを設定したり、等が考えられる。</li> </ul> <p>次時から調査、観察などに取り組めるように学習課題を決めましょう。</p>

評価の観点 ・環境問題に関心を持ち、現状や課題について話し合うことができる。  
・環境に関する課題を設定し、調査する計画が立てられる。

**活用時の指導**

②調査や観察、実験などを行おう  
◆計画に基づいて、調べたり、観察や実験などを行ったりする。

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●それぞれの課題に基づいた調査、観察活動や実験などを行う。 【<b>コミュニケーション能力</b>】【<b>情報収集・探索能力</b>】【<b>職業理解能力</b>】【<b>役割把握・認識能力</b>】</li> </ul> <p>今日はお世話になります。いろいろと教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●調査、観察、実験などで分かったことを記録していく。</li> </ul> <p>私たちの身の回りにも地球温暖化の影響が出ているということが分かりました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現地に行って調査をしたり、観察、実験などを行ったりして、課題解決を図らせる。</li> <li>○学校外の人材を活用し、詳しい話を聞いたり、調査、観察などの際に指導やアドバイスをいただくようにする。</li> <li>○途中経過を確認したり、観察、実験などの様子を確認しながら、個別指導を行う。</li> </ul> <p>調査や観察、実験からどんなことが分かりましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お世話になる人への接し方、あいさつやお礼などがしっかりとと言えるように指導する。</li> </ul>

評価の観点 ・計画に基づいて調査や観察、実験などを行うことができる。  
・調査や観察、実験などから分かったことと、自分たちの生活との関連を考えている。

**活用後の指導**

③調査や観察、実験したことなどをまとめ、自分（たち）ができることを考え実行しよう  
◆まとめたことをみんなに知らせ、自分（たち）ができることを考え、実行する。

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●調査や観察、実験したことなどをまとめ、発表し合う。 【<b>自他の理解能力</b>】</li> </ul> <p>他の人（たち）は、こんなことを調べたんだ。自分の課題とも関連がありそうだな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境を守るため、自分ができることを考え、実行する。 【<b>計画実行能力</b>】【<b>選択能力</b>】【<b>課題解決能力</b>】</li> </ul> <p>二酸化炭素削減のため、電気をつけっ放しにしないように心掛けたいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発表会でお世話になった人を招いたり、まとめたものを送ったりすることなどを考える。</li> <li>○他の人（グループ）の発表と、自分（たち）の課題との関連も考えさせるようにする。</li> <li>○調査や観察、実験などを通して分かったことをもとにして、これから自分でできること、取り組みたいことを考えさせ、実行に移させる。</li> </ul> <p>環境を守るために自分ができることはどんなことでしょうか。</p>

評価の観点 ・課題についてまとめ、発表し合うことができる。  
・環境を守るため、自分たちができることを考え、実行する。